





城南区





## 城南区のみちづくりの目標

### 1 区の特徴

- 北部はマンション建設などで都市化が進み、人口移動が激しい住宅街で、行政サービス機能や文化施設、学校などが集積する文教地区を形成しています。一方、南部に広がる油山や区内を南北に流れる樋井川、多くのため池など、豊かな自然環境が市街地のすぐ近くにあります。また、梅林古墳や菊池神社、友泉亭公園などの歴史的な文化資源にも恵まれています。
- 区内を縦貫する地下鉄七隈線や横断する平成外環通り及び福岡都市高速道路5号線などの整備により、交通利便性の向上が図られています。
- 昭和30年代中頃から、都心に近い別府団地、城西団地などの大規模団地造成が始まり、昭和40年を過ぎると金山団地、堤団地などの大規模団地に加えて中小の宅地開発が盛んになり、急速に市街地化が進みました。そのため、市街化区域(※)に占める住宅地の割合が高く、中央区に次いで人口密度が高いなど、都市化が進んだ区となっています。
- 区内に福岡大学、中村学園大学の二つの大学があり、大学の公開講座開設や施設の地域利用が進められるとともに、両大学の学生は地域活動に積極的に参加するなど、まちづくりの大きな活力となっています。

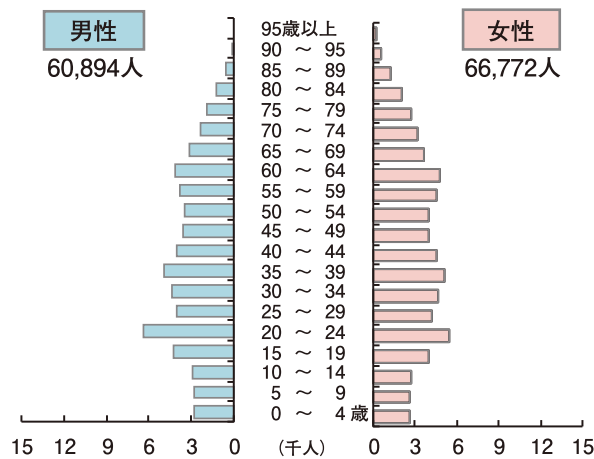
### 2 現状と課題

- 集中豪雨による樋井川水系の河川氾濫や福岡県西方沖地震の経験なども踏まえ、地域における防災意識は高まっています。また、急速に市街地化が進んだため狭あい道路が多いことなどから、交通安全対策や街頭犯罪予防などについても住民の高い関心があります。
- 近年は全市平均を上回るスピードで高齢化が進んでおり、独居・閉じこもりや認知症などの高齢者問題への取組みが急務となっています。また、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進める必要があります。

(※)市街化区域：優先的、計画的に道路・公園等の公共施設の整備を行い、市街化を促進する区域。

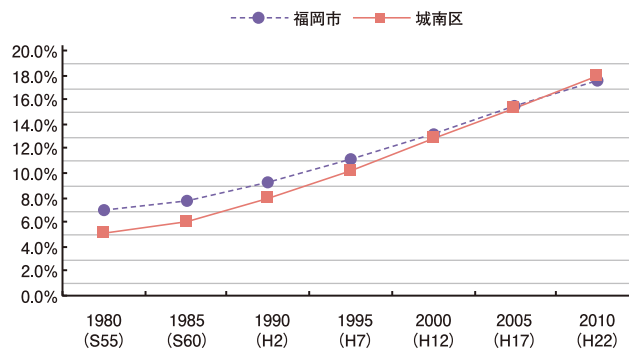
- 福岡大学、中村学園大学の学生数約2万5千人は、区人口の約2割に相当し、若い学生の活力は地域に活気をもたらしています。また、両大学が有する施設や人材、教育・研究機能は、区の大きな資源といえ、大学と地域の交流をより一層促進することで、地域活動やコミュニティの活力を引き出していくことが求められています。
- 市街地に近接して区域の南部には油山が広がり、油山を水源とする樋井川水系の河川が区域を貫流しています。また、市街地内にはかつて農業用水確保のためにつくられたため池が多数残存するなど、豊かな自然環境が市街地のすぐ近くにありま。こうした身近にある豊かな自然環境を次世代に継承することや、住みやすい環境保全に向けた取組みが求められています。

■ 城南区 5歳階級別人口



資料：平成22年国勢調査  
(注)年齢不詳を除く

■ 高齢化率の推移



資料：国勢調査  
※昭和55年の城南区の値については調査当時5区制であったものを7区制に組み替えた数値

### 3 まちづくりの目標と取組みの方向性

#### 豊かな暮らしがあるまち・城南区

#### ～大学・自然と共生し、地域で支え合う安全で安心なまちづくり～

##### 安全で安心して暮らせるまち

樋井川水系の河川氾濫や地震などの自然災害への対策を引き続き推進するとともに、地域の防災力の強化を図り、災害に強いまちをつくります。

また、街頭犯罪抑止や交通安全施設の整備を進め、地域の防犯活動を支援することで、安全で安心して暮らせる環境を整えます。

さらに、子育て家庭や独居高齢者などの孤立化を防ぐ取組みなどにより誰もが安心して生活できる環境をつくとともに、一人ひとりの人権意識の高揚により、すべての人が暮らしやすいまちをめざします。

##### 地域で支え合う、ぬくもりのあるまち

福祉や健康、子育て、環境、まちづくり活動など、さまざまな分野での地域課題解決に向けて住民が主体的に取り組むコミュニティ活動を支援するとともに、それらの活動を支える人材の発掘・育成に取り組む、地域コミュニティの強化・活性化をめざします。

また、思いやりと助け合いの心で、子どもや高齢者、障がいのある人などを地域で見守り支え合う体制や、誰もが生きがいをもって社会活動に参加できる環境づくりを進め、みんなにやさしいまちをつくります。

##### 地域と大学が共生するまち

多様な分野で学生の柔軟で新鮮な知恵や発想、若い活力を生かし、地域と学生が出会い、交流し、共にまちづくりに取り組む環境や仕組みを整え、創造的でいきいきとしたまちをめざします。

また、大学の高い教育・研究機能や設備、専門的な人材などの多くの資源が地域社会に還元され、地域と大学、住民と学生の交流を通じて、地域課題の解決を図るとともに、魅力的なまちづくりを進め、地域固有の文化を醸成します。

### 自然環境を大切にすまち

油山や樋井川などの豊かな自然を次世代に継承するため、その魅力を広く伝え自然環境保全意識の醸成を図るとともに、市民自らが自然環境を守り育てる活動などを支援し、環境にやさしいまちづくりを進めます。

また、山や川辺など身近にある自然に親しみふれあう活動や、まちを美しく彩る花づくり活動などを通じて、生活の中に季節の変化を感じられる、花と緑豊かな潤いのあるまちを形成します。



